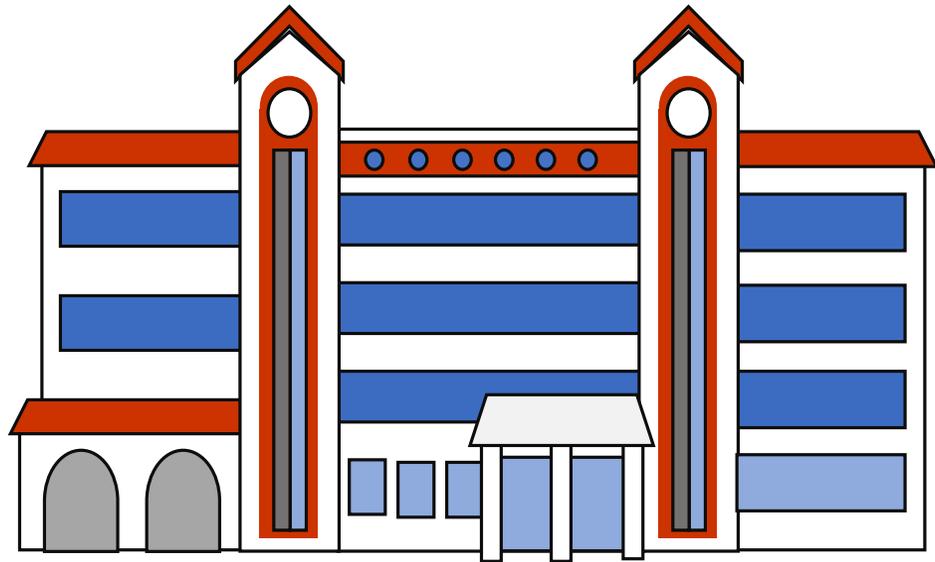


社会につながる学びのために 授業パートナーによる学習効果とは 「おおたの未来づくり」の実践から



大田区立小池小学校

これからの学校教育に求められるもの

学習指導要領で示された3つの資質・能力

- 実際の社会や生活の中で生きて働く 「知識及び技能」
- 未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力」
- 学んだことを人生や社会に生かそうとする
「学びに向かう力、人間性」

その実現のためには
社会に開かれた教育課程の実現が求められる

これからの学校教育に求められるもの

社会に開かれた教育課程の意義

社会のつながりの中で学ぶことで、子供たちは、自分の力で人生や社会をよりよくできるという実感をもつことができます

このことは、変化の激しい社会において、子供たちが困難を乗り越え、未来に向けて進む希望や力になります

そのため、これからの学校には、社会と連携・協働した教育活動を充実させることがますます求められます

これからの学校教育に求められるもの

よりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有する
コミュニティ・スクールの推進

社会を創り出していく子供たちに必要な資質・能力が何
かを明らかにする **指導目標の明確化**

地域と連携・協働しながら学校教育を進める
社会とつながりのある学びの実現

これからの学校教育に求められるもの

社会を創り出していく子供たちに必要な資質・能力が何かを明らかにする

指導目標の明確化

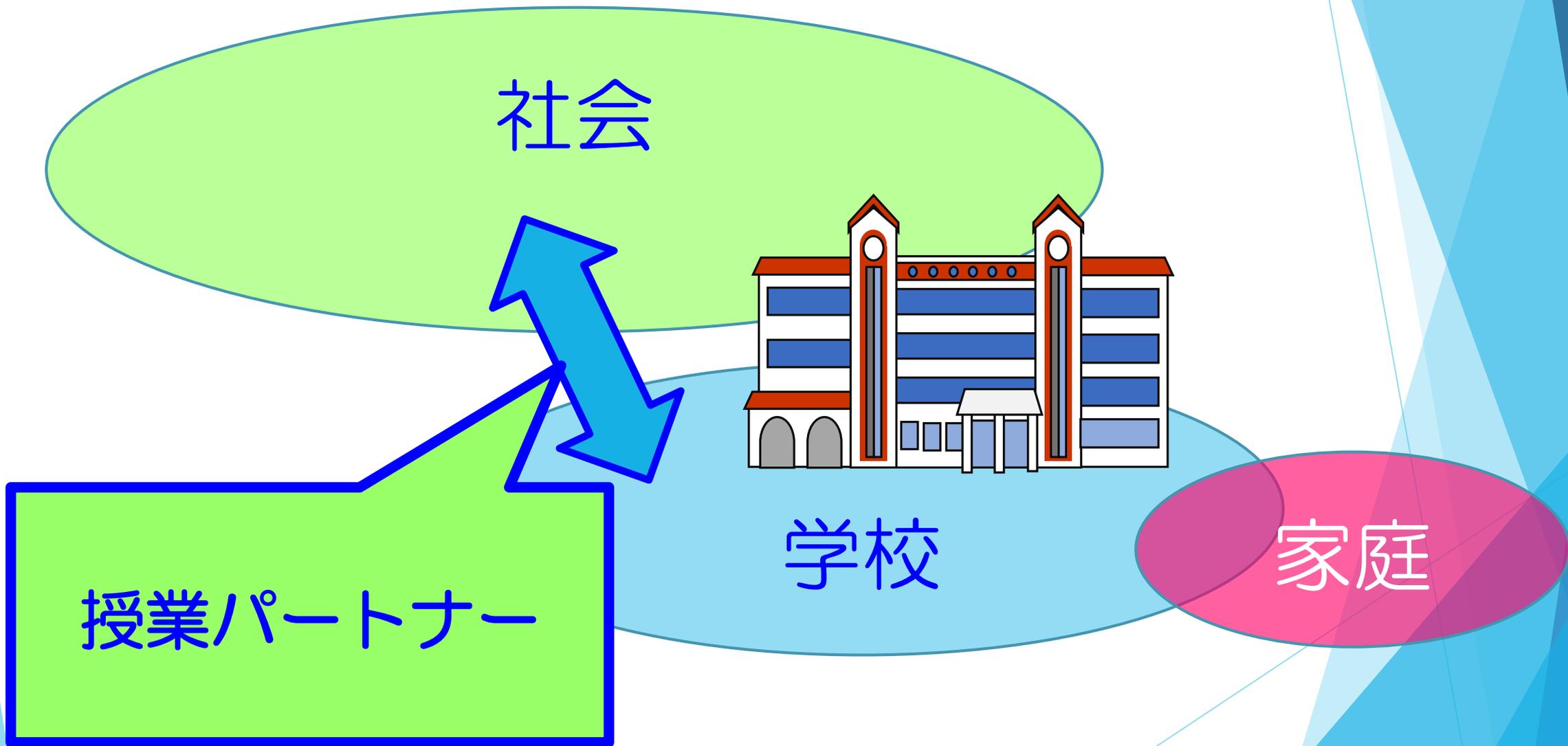
地域と連携・協働しながら学校教育を進める

**社会とつながりのある
学びの実現**

社会全体の「Well-being」と関連付け
他者と協働して新たな価値を生み出す

おおたの未来づくり

「おおたの未来づくり」での「社会」



「おおたの未来づくり」での「社会」

教員・保護者

日常

固定的な関係性

安心感

汎用性

授業パートナー

非日常

新鮮な関係性

期待感

専門性

「おおたの未来づくり」での「社会」

創造

「Well-being」につながるものや取組の発信を目指して、コンセプト、デザイン、クリエイションと発展していく学習

表現の場

解決手段を学ぶ場

デザインに対する
フィードバック等

デザイン
Design

試行錯誤

まとめ
整理
分析

学習過程の
振り返り

事業や取組等の講話
課題解決の依頼

試行錯誤

まとめ

情報
収集

整理
分析

探究

課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・表現のサイクルで、「創造」を支える学習

実社会で
活躍する

課題に出会う場

まとめ

試行錯誤

「おおたの未来づくり」での「社会」

課題に出会う場

体験を通じた「気づき」を始めとして、児童の主体的な学習活動には、実感的な課題発見の場面が必要です。「初めてのもの」「変化があるもの」「自分の知識や思いとのギャップ」などに出会うと、子供たちは関心を高め、「知りたい・調べたい」という意欲を高めていきます。

「おおたの未来づくり」での「社会」

課題に出会う場



「おおたの未来づくり」での「社会」

課題に出会う場

授業パートナーの方からは・・・

自分たちの存在を認知してもらえる

こどもたちに業種への関心をもってもらえる

地域の課題を共有できる

児童や地域の実態を把握し業務に生かせる

「おおたの未来づくり」での「社会」

解決手段を学ぶ場

自分たちで課題解決の手段を考える中で、学校内の情報だけでは困難な場面に出会い、解決手段を学校外の情報（社会的事象・専門性等）に求める必要があることに気付きます。社会の中で学んだり、確認したりする活動を通して、子供たちは社会に対する信頼を深め、よりよい社会を創りたいという希望をもつようになります。

「おおたの未来づくり」での「社会」

解決手段を学ぶ場



「おおたの未来づくり」での「社会」

解決手段を学ぶ場

授業パートナーの方からは・・・

自分たちの専門性や取り組みが評価される

児童の発想が業務の参考になる

人材育成や雇用の創出につながる活動

こどもたち（地域）に身近に感じてもらえる

「おおたの未来づくり」での「社会」

表現の場

表現の対象を「社会」とすることで、子供たちは意欲を高めるとともに、対象に応じた様々な条件等を考え、方法を工夫することで表現の質を高めていきます。

また、肯定的な評価を受けることで、社会参加につながる自信が育まれていきます。

「おおたの未来づくり」での「社会」

表現の場



「おおたの未来づくり」での「社会」

表現の場

授業パートナーの方からは・・・

連携実績が企業価値を高めることにつながる

地域等への企業宣伝効果がある

保護者世代との連携にもつながる

新鮮で柔軟な発想に触れられる

こどもたちの成長に貢献できた実感を得られる

おおたの未来づくり（5・6年）以前でも

「おおたの未来づくり」の基盤を作る 【環境面】

豊かな体験活動

- 地域等を中心とした学校外での活動を十分に経験させる
 - 教員以外の多様な大人と触れ合う機会を経験させる
- 社会に対する興味・関心や肯定的な感情・感覚を養う

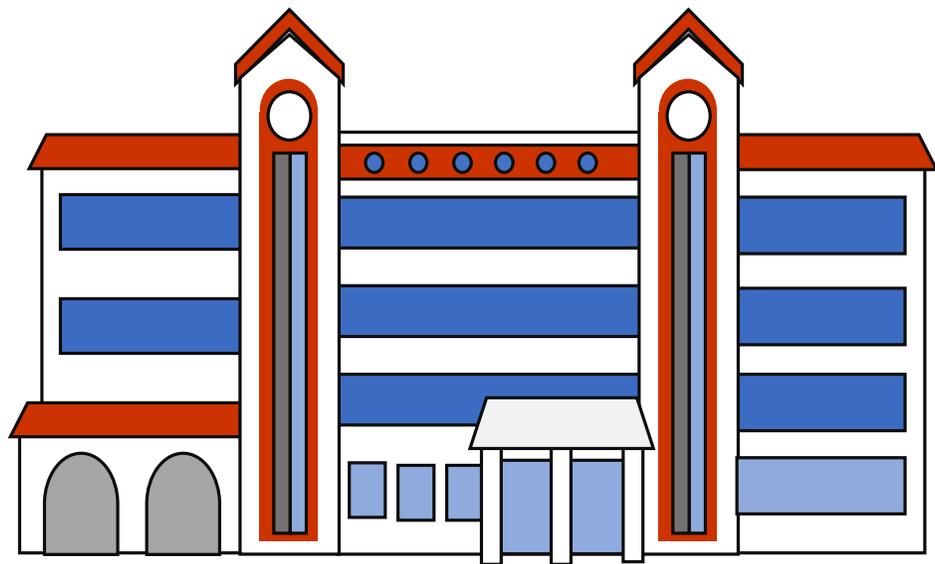
自己肯定感・有用感

- 自分には力があり、努力することで困難を解決できるという確信をもたせる
- 主体性に活動する姿勢や挑戦する意欲を養う

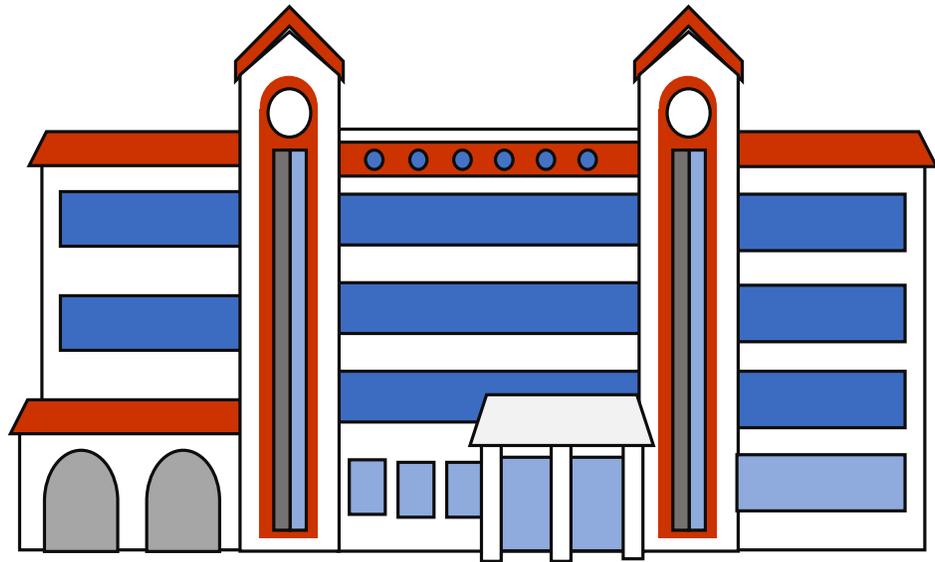


外部の方とのかかわりは極めて有効

こどもたちの学びを広げるために
より多くの授業パートナーの方の
御協力をお願いいたします



社会につながる学びのために 授業パートナーによる学習効果とは 「おおたの未来づくり」の実践から



大田区立小池小学校